

陸上競技場基本計画改定の進捗について

1 全体スケジュール

	R5 年度		R6 年度		R7 年度		R8 年度		R9 年度		R10 年度		上半期
	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	
従来手法		基本計画改定 導入可能性調査 12 か月		予算・契約 6 か月	基本設計・実施設計 18 か月		予算・契約・開決 9 か月		解体・建設工事 21 か月				供用
							許可申請等 12 か月						
民間手法 (PFI 等)				予算・事業費選定・公募 議決・契約 12 か月	基本設計・実施設計 18 か月		許可申請等 12 か月		解体・建設工事 21 か月				供用

※従来手法と民間手法のどちらの手法で進めていくかは、業務委託内の民間活力導入可能性調査の報告書より検討する

2 令和5年度のこれまでの検討経過

- 立川公園陸上競技場基本計画改定及び民間活力導入可能性調査業務委託(令和5年8月29日契約)
- 委託業者との打合せ及び競技団体へのヒアリング

3 インフィールドの仕様について

- インフィールドについては天然芝と投てき可能な人工芝を比較

4 公認種別の検討と整備に向けた試案について(報告資料3-2)

- 種別ごとの整備基準から現行施設と比較し整備試案を作成
- 公認3種及び4種のどちらでも公認が取れる案となっている。(3種と4種の主な違いは揃える備品)

5 今後の予定

- 改めて整備に向けた試案を競技団体に示し、意見聴取を行う。
- 公認種別の方向性を踏まえ、民間活力導入可能性について調査する。
- 今後、進捗については6月議会に報告し、概ね本年9月議会で基本計画改定及び民間活力導入可能性調査委託の結果を報告する。